教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成28年1月29日(金)午後2時30分~午後3時30分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟 4階中会議室
- 3 出 席 者 1番 井上 靖史君 2番 上村 昌延君 3番 山本 香織君 4番 沼田 芳美君 5番 内山 義夫君
- 4 参 与 教育部長 鶴田 政利 次長兼教育総務課長 鈴木 健支 教育指導課長 小田 靖久 幼児教育課長 岸 弘美 生涯学習課長 冨士 一成
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 山下 匡弘 主事 日吉 直樹
- 6 会議の経過

委員長: ただ今から、伊東市教育委員会1月定例会を開会します。それでは、 はじめに教育長の報告をお願いします。

内山教育長:「伊東市教育委員会1月定例会教育長報告事項資料」に基づき、 次の事項について報告を行う。

- 12月20日 伊東温泉紅白合戦
 - 21日 青パト出陣式
 - 24日 市町駅伝解散式
 - 25日 新保健福祉センター安全祈願祭 男女共同参画プラン推進会議
 - 28日 仕事納め
 - 1月 4日 仕事始め、新春合同賀詞交歓会
 - 8日 年賀状デザインコンクール表彰式
 - 9日 消防出初式、成人式リハーサル

- 10日 成人式
- 12日 校長会、幼稚園長面接
- 13日 校長人事面談
- 15日 幼稚園教頭面接
- 17日 第50回伊東オレンジビーチマラソン2016
- 19日 教職員評価制度校長面談
- 21日 保育園長面接
- 22日 人権擁護委員委嘱状伝達式
- 23日 善行賞表彰式 生涯学習講座「成長期スポーツ障害の予防」
- 25日 伊東市行政改革推進本部
- 27日 青少年育成市民会議教育講演会、成人式実行委員会
- 28日 東部教育長会、社会教育委員会
- 29日 教育委員会1月定例会

その他として、あいら伊豆農業協同組合よりみかん普及事業の一環として 市内の全小学校に「青島みかん350kg」の寄付をいただいた。

成人式では新成人が中学を卒業してからの5年間で、社会人としての自覚を得たように見え、良い成長を遂げていた。校長・園長面接では教職員の考えを理解でき、構想力が十分に発揮できる学校・園の実現に向け努力してもらいたい。各学校・園に適した人事配置ができれば良いと思う。

委員長:ありがとうございました。ただいまの教育長報告について何か意見、 質問はございますか。

(意見・質問なし)

その他、委員からの報告はありますか。

委員長:成人式に参加したが、昔の成人式と比べ、服装が個性的であったり、 仮装している新成人もいたりで随分趣きが異なっていた。良い式であった。

それでは議題に移ります。教議第16号「伊東市立竹の台幼稚園新井分園 の廃止について」説明をお願いします。

(岸幼児教育課長から資料に沿って説明)

委員長:ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

委員:何故、休園から廃園となるまでに21年かかったのか。

岸幼児教育課長:当初は新井分園を地域の方に活用いただきたいという思いのもと、管理を教育委員会で行っていたが、最終的な利用方法が教育外目的の内容も多くなり、その後も利活用の検討も行ってきたが、適当な利用方法が見つからないまま21年の期間が経ってしまった。

委員長:休園前も平均して1クラスずつ程度であったのか。

岸幼児教育課長:昭和40年代が園児数のピークであり、園児が約90人であり $5\sim6$ クラス程度あった。

委員長:その他意見、質問等はございますか。

(意見・質問なし)

それではこの件についてお諮りします。教議第16号「伊東市立竹の台幼稚園新井分園の廃止について」は原案どおり承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

委員長: 委員の皆様から承認が得られましたので、教議第16号については 原案どおり承認されました。

続きましてその他の事項へ移ります。その他の事項「各課報告について」 説明をお願いします。

鈴木次長兼教育総務課長:教育総務課の報告をする。

学校給食センター調理等業務民間委託業者の選考委員会についてである。 現在、プロポーザル方式での選考を開始した。1月14日に第1回選考委員会を開催し、選考基準について協議を行った。プロポーザル参加業者からの提案書は1月22日に締め切り、最終的に7社からの提案書が提出された。 この提案書に基づき各選考委員に1次審査の採点をしていただき、2月2日に第2回選考委員会を開催する。2次審査では業者からのプレゼンテーションを行う。

委員長:その他、何かございますか。

小田教育指導課長:教育指導課の報告をする。

門野中学校における投石による硝子破損についてである。昨日、体育館の道路側の硝子及び校舎1階の協議会室の硝子が割られているのを発見した。学校では被害届を提出した。生徒たちは落ち着いて授業を受けている状況である。今後は消防団の方に夜警中に注意してもらったり、PTAにも協力してもらい対策を実施していく。

続きまして、11・12月の問題行動のまとめについて報告をする。小学校の生徒間暴力以外の項目は全て昨年度並みとなっている。11・12月には6年生男子による問題行動の報告が多い。来年度より中学校にあがるため、小中学校で連携して対応していきたい。中学校では器物損壊が最も多く報告されている。3年男子の問題行動の報告が多いが、一部の生徒に集中している。次に不登校についてである。小学校が11件、前月比+3件であり、中学校が71件、前月比+3件である。中学校については前年度比で多少下回る。いじめについては新規の報告が1件あった。年度末に向けて上手に対応しながら次年度へつなげていきたい。

次に、平成27年度全国体力運動能力運動習慣調査についてである。これ

は小学校5年生及び中学校2年生を対象に調査したものである。小学校5年生については比較的良い結果であった。中学校2年生は県の平均を若干下回っているが、全体的に見ると良い結果となっている。併せて運動習慣調査について検証委員会を設け、調査結果をまとめたものを2月末から3月頭に保護者宛てに配布する。

次に、平成27年度伊東市教育研究奨励賞授与式及び教職員還元研修会についてである。今年度は合計8人の応募があり、審査を行った。この中から代表して2人に発表をしていただく。併せて海外に研修に行っていた職員の発表を行う予定である。

委員長: 硝子破損の件について、今後の学校の対策はどのようになっているか。

小田教育指導課長:職員の見回りの強化等を実施する。

委員:抑止力を考えるとセンサーライト等が有効かと思うので、検討していただきたい。

委員:防犯カメラならば不審者事案の際にも役に立つので検討していただき たい。

委員:指定校変更する子どもたちはどの位いるのか。

小田教育指導課長:かなりの人数がいる。保護者の仕事によって祖父母の家が近い所や、通学路の安全性を考慮した案件が多い。

委員長:その他、何かございますか。

岸幼児教育課長:幼児教育課の報告をする。

市内保育園の年末年始の休日保育の実施状況についてである。市内10保育園では合計1,290人の利用者があった。次に宇佐美・八幡野幼稚園で来年度から始まる、預かり保育に係る準備状況についてである。1月18日

に伊豆市の子ども園に視察に行った。預かり保育の方法等具体的な内容の教 示を受けた。

委員長:その他、何かございますか。

富士生涯学習課長:生涯学習課の報告をする。

1月10日の成人式は無事に終わった。該当者606人の内488人の新成人が出席した。80.5%の出席率であった。1月17日にはオレンジビーチマラソンを開催した。申込者2,450人の内、参加者は2,200人程度であった。今回より安全面を考慮し、バイパス4車線を全て規制して実施したが、スムーズに運営された。1月23日には善行賞表彰式を実施した。個人の部が25件、団体の部が3件の表彰を行った。2月7日には伊東駅伝が開催される。エントリー数は一般・高校生男子が26、高校生女子が5、中学生男子が7、中学生女子が6、合計44チームである。

委員長:今後の日程について確認します

- 2月の定例会については2月26日(金)午後2時30分から
- 3月の定例会については3月24日(木)午後1時30分から

委員長:ご苦労さまでした。以上で伊東市教育委員会1月定例会を終了します。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

委員長 井上靖史

委員 上村昌延

書記日吉直樹